

平成 15 年（2003 年）6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 15 年 6 月 13 日（金）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	仲 本 嘉 公 (市民・社社 ネット)	1 空の安全と 平和行政につ いて	戦後 57 年、復帰後 31 年、沖縄の空は、嘉手納 ラブコンで見られるように、米軍機はもちろんの こと、民間機までも米軍の管制下にある 市長は、市民の安全と平和を訴えるならば、 先頭に立って嘉手納ラブコンの早期返還を国に 要請し、実現すべきだ考えるがどうか
		2 国が進める 特区認定につ いて	国が進めている特区指定について、我が那覇市 も積極的に多くの指定認定を受けるべきと考え るが、1 次、2 次においても認定されていない 特区認定を申請したか否か。これまでの経過と 今後の動向について伺う
		3 市町村合併 について	(1) 合併作業は、任意協議会や住民説明会と 併行して行わなければならないが、その前に 市民や議会に、予想合併市町村の「行政現況 基礎調査資料」を提示し、検討させなければ いけないと考えるがどうか (2) 先の新聞報道によると、那覇市・南風原 町・南部離島村合併任意協議会で、合併の将 来構想を民間に委託するとあったが、直接、 市民や議会から、各々の行政が意見聴取し、 それらを反映すべきだ考えるがどうか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 県青少年保護育成条例の徹底と家庭教育の支援について	午後 10 時から午前 4 時までの小・中・高校生の深夜の補導状況が、前年度に比べてみると約 2 倍となっている。今や警察やセンター指導員では、手に負えない状況にある。深夜に補導されることは、家庭内にも大きな問題がある 県条例でもって、親の責務や責任を明確にするなど、いろいろ考えられるが、その指導の徹底と、家庭教育への支援・促進及び親子の絆を大切にするには、行政として、どのように対応・実践するのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 城 春 吉 (自民クラブ)	1 人事行政について	県内自治体で、初めて希望昇任制度を導入して、職員のやる気や能力を最大限に発揮させ、市役所を活性化させようと、係長職や主事職を対象に今年４月から実施した また、今年度から、人事評価制度も本格的に実施するとのマスコミ報道があったが、どうなっているか 次の点について、伺いたい (１) 昇任希望した職員の年齢層と、最終的に応募した人数は何人か。また、課長に昇任した職員は何人か (２) 昇任した課長は、任用期間内で優秀と判断されれば継続任用されるが、成果が出せなかった場合は、前職に降任させるとのことであるが、昇進昇格にプラス思考での処遇は考えてないか (３) 新昇任制度を今後、次長職や部長職にも試みとして導入してはと思うが、どうか (４) 現在、本市における昇任を含めた人事は、どのように実施しているか (５) 人事評価制度も導入して、係長以上の職員が、部下の業務成績や能力を５段階で評価し、また、後期は、部下が上司を評価する多面評価制を取り入れる方針とのことである 本市の場合、職員は、職能資格等級格付基準によって個人格付されているが、職務基準書又は評価基準書はあるのか (６) 平成 13、14 年度における時間外手当額は、どうなっているか。また、平成 15 年度予算額は幾らか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 公園建設について	仲井真中学校グラウンド付近から国道 329 号に向け、距離にして 200m、幅員 20m、面積にして 4,000 m²の旧河川敷がある その管理者である県と調整して、遊具類を配した遊び場やゲートボール場等、本市の公園として建設してもらいたい旨、2 年前に本員は質問した それに対し当局は、本市の公園の整備状況を見た場合、市全体で市民 1 人当たり 4.9 m²であるのに対し、仲井真中校区（仲井真、国場、上間）地域においては、0.27 m²となっており、公園が極めて少ない地域であるので、公園整備はぜひ必要である旨、答弁しているが、県との調整状況はどうなっているのか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	永 山 盛 廣 (市民の会)	1 福祉行政について	障害者美術展について (1) 昨年開催された那覇市障害者美術展を、どのように評価しているか (2) 市は、同出展作品をどのように活用してきたか (3) 今年の開催は、どうなっているか
		2 都市計画行政について	都市計画道路の古波蔵上線について (1) 計画の概要と現状について、聞かせていただきたい (2) 計画路線の一部変更はあるのか
		3 都市モノレール事業関連について	モノレール開業に伴う損失補償について バス広告媒体の管理委託契約、広告代理店契約に基づいて、今日まで営業を営んできた広告会社が、モノレール開業に伴うバス路線廃止によって、これまでの営業ができなくなった。その対策は、どのように考えているか
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	島 田 正 博 (市民・社社 ネット)	1 平和行政について 2 住基ネットについて	我が会派の崎山議員の代表質問に答えて、市長は、航空自衛隊那覇基地によると、クラスター爆弾が沖縄にあるということを明らかにしたが、改めてその撤去を求めるべきではないか 市長の見解を問う (1) あるアンケートによると、住基ネットに携わる職員から、「自治体の負担が大きい割にメリットが少ない」、「本人確認情報の漏えい等プライバシーが心配」、「自治事務でありながら、市町村に決定権がない」、「国の押しつけ」等の声が出ている 本市の住基ネットに携わる職員の意識はどうか (2) 市民課の現職課長が、悲痛な死を遂げている。そのことについて、業務との因果関係は否定できないとの認識のようだが、そのとおりか (3) 他市町村の状況について、情報があるか (4) 住民基本台帳法第 36 条の 2 で、市町村長には、住民の本人確認情報を保護するため、「適切な管理のために必要な措置」をとる義務があるとしているが、どのように認識しているか (5) 市長は、「必要な措置」をどのように具体化しているか、述べよ (6) 国は、8 月 25 日から第 2 次稼働が始まり、さらに便利になるといっているが、サービスのメリットは何か 住民への周知は、どのように行うのか 【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	国 吉 真 徳 (市民・社社 ネット)	1 米軍基地問題について	(1) 在沖米海兵隊の撤退について (2) 米軍基地の返還及び日米地位協定の改定について
		2 那覇新都心地区整備事業について	那覇新都心地区整備事業に関する諸問題について (1) 那覇新都心地区における不発弾等の調査は、十分行われたか (2) モノレールおもろまち駅と新都心を結ぶ交通アクセスについて問う (3) 新都心及び周辺幹線道路を結ぶアクセス道路の整備と交通渋滞の解消策について (4) 新都心地区の都市景観の形成、とりわけ行政、商業、業務、観光、交通、公園、文化、教育施設、個人及び集合住宅等の配置計画について伺う (5) 那覇新都心街づくり推進協議会の役割について
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	我如古 一 郎 (日本共産党)	1 公園行政について	(１) 公園の遊具の状態と今後の遊具整備計画を問う (２) 公園のトイレ管理の状況と課題を問う (３) 公園里親制度の状況と効果を問う (４) 公園の増設計画を問う (５) プレーパークとドッグラン(犬専用公園)についての認識を問う
		2 福祉行政について	(１) 学童保育について 放課後児童健全育成事業は、新那覇市子どものゆめづくりみらい 21 プランで、どう位置づけられているか 放課後児童の健全育成の向上を図るために、学校の空き教室等の活用が進んでいるが、希望して実現していない学童クラブは何カ所か。その理由と解決策を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 児童館について 真地小学校区には、真地団地、県営上間第1・第2団地と、大きな団地が3カ所もある。しかし、児童館がない。子供たちは、平成15年度で594人いる この地域に児童館を建設してほしいとの声に応えるべきである。対応と見解を問う 真地団地の集会所の増改築など、児童館をつくることは可能か
		3 道路行政について	バス停の安全対策について 県道222号線の識名バス停は、バスが2台交差するのがやっとの狭い道になっている。バスを待つ市民は、民家の駐車場にいるしかなく、バスを降りると、バスと民家の塀をすり抜けるように歩かざるを得ない 大変危険であり、抜本的な対策が必要と思うが見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	当真 嗣州 (日本共産党)	1 環境・ごみ行政について 2 市営住宅管理について	(1) ごみ減量化について ごみ減量化について、特に、生ごみの減量化について、現状と今後の対応についても問う 門口収集の現状と減量化の関係について、当局の見解を問う (2) デポジット制度について デポジット制度に対する当局の取り組みと、今後の対応について問う (3) 最終処分場の建設計画について 最終処分場の建設計画はどうなっているか。当局の対応と見解を問う (4) 新焼却炉建設に伴う還元施設等について 新焼却炉の建設に伴う、周辺住民に対する還元施設計画の進捗状況について問う (5) し尿処理行政について し尿処理について、どのような処理をしているのか。今後の事業計画について問う 宇栄原市営住宅の事故をはじめ、市営住宅の老朽化に伴う事故が相次いでいる。安全な住宅の提供は、那覇市の責任である 市営住宅の管理体制を強化するために、人員を増員し、予算も増額して万全な体制をとるべきではないか、当局の対応と見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 入札制度の改善について	(1) 公共工事の発注については、地元企業優先と分離分割発注方式を堅持すべきと思うが、再度、市長の見解を問う (2) 入札予定価格の事前公表など、透明性を高め、公平公正な入札業務の推進について問う (3) 公共工事や入札業務の一極集中体制をとることは、好ましいことではないと思うが、那覇市の公共工事の入札に関する事件の教訓から、入札業務の分散化が行われてきた 当局の今回の一極集中体制について、見解と今後の対応を問う
		4 都市モノレールについて	モノレール開通に伴うバス路線の再編について、バス路線が廃止される地域住民の日常生活が不便にならないようにすべきである 当局の対応と見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	知 念 博 (市民の会)	1 市民文化行政について	住民票発行手数料について
		2 教育行政について	(1) 教育相談支援員・スクールカウンセラーについて (2) 適正規模校編成について
		3 建設管理行政について	(1) 首里儀保町ゲートボール場の撤去と整備について (2) スケートボード・スリーオンスリー施設の進捗状況について
		4 経営企画行政について	電算トラブル発生への対応について
		5 総務行政について	那覇の日の制定について 以上、伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	翁 長 俊 英 (公 明 党)	介護保険について	(1) 介護保険制度の目的は何か (2) 今回の介護保険報酬の改正に伴って、事業所とヘルパー、利用者への業務やサービス内容が、どう変わるのか (3) 事業所への事務連絡「訪問介護費を算定する場合の留意事項について」の内容と、出した背景は何か (4) 県福祉保健部 長寿社会対策室から、「別居親族による訪問介護の提供について」の通達について、その内容と本市の対応について問う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	久 高 友 弘 (市民の会)	市民に対する 行政の対応について	(１) 文化財保護法第 59 条第 1 項に基づき、平成 14 年 2 月 6 日、4 件の厨子甕等が警察から所有者の祖慶家へ返還された。その時、同時に返還されるべき骨壺に入っていた清格と 12 世清休の骨も返還されたか (２) 平成 9 年 3 月、祖慶家から那覇地裁へ「土地所有権確認訴訟」が提訴された。祖慶家の主張する安謝前原 358 番地の土地が所有権確認できなかった理由は何か (３) 平成 15 年 4 月 4 日、那覇市安謝前原 358 番地にある 6 号墓、7 号墓から発見された遺物が祖慶家へ返還された。それに伴って、祖慶家から那覇市に対し、土地返還要求書が提出された それに対する当局の対応を伺う (４) ねつ造疑惑に絡み、地主に対する土地返還が遅れることがあってはならない 当局の見解を問う (５) ねつ造疑惑について、祖慶家側の調査をしたことがあるか (６) ねつ造疑惑に対する祖慶家側の主張と、教育委員会文化課の主張の違いを明確にせよ
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長